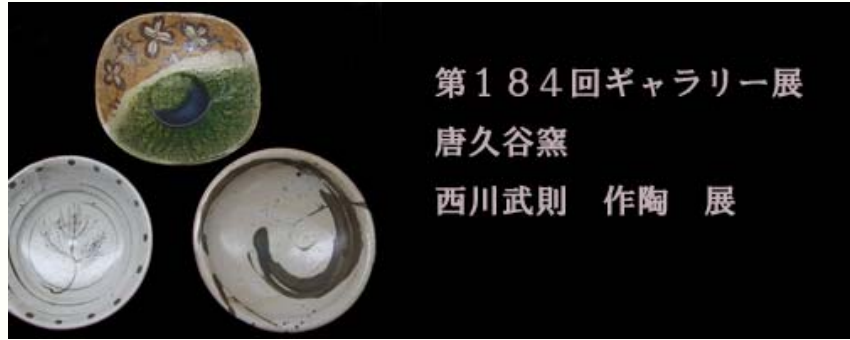


第184回ギャラリー展



第184回ギャラリー展 唐久谷窯 西川武則 作陶 展

【第184回ギャラリー展のご案内】

日本で初めて5歳の子供の脳死判定がなされた。子供の脳死判定が慎重になされ、病院間の連携のもと臓器移植がおこなわれ成功裏におわった。移植コーディネーターの日頃の努力で臓器提供をまつ患者に移植され、尊い生命が引き継がれた。健康になって欲しいと願うものである。

第184回ギャラリー展は、長崎県諫早市の唐久谷窯（からくだにかま）西川武則様の志野・織部・黄瀬戸・唐津の作品を展示します。

西川武則様は伝説の野の陶人加藤唐九郎ならびに三男重高の両氏に師事、8年間修行され昭和50年郷里の諫早の地に開窯されました。

志野・織部・黄瀬戸などの作品は九州ではあまり見かけることがありませんが安土・桃山の時代から制作されているこれらの伝統的な焼き物に取り組みられています。

西川作品は加藤唐九郎直伝の技術とセンスで師匠を彷彿とさせる豪快さと繊細さを含有し、轆轤・輪花などの成形、長石釉・緑釉・黄瀬戸釉などの施薬と陶磁器の醸し出す形や釉薬発色の美しさを創出されています。

一点一点が珠玉の作品といえるでしょう

主に日常使いの作品を展示しています。思わず、手で触れたくなる作品群です。お楽しみください。

第184回ギャラリー展

唐久谷窯

西川武則 作陶 展

平成24年 6月25日～7月27日